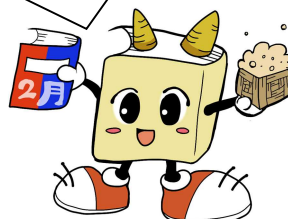


さむいので  
かせなどひかないようにね!

# ブックサタ通信

2023年  
2月号



毛呂山町立図書館キャラクターブックサタ

毛呂山町岩井西4丁目18番地1 電話295-1015

Eメール [tosyo@library.moroyama.saitama.jp](mailto:tosyo@library.moroyama.saitama.jp) ホームページ <http://www.library.moroyama.saitama.jp>

開館時間 火～金曜日 午前9:30～午後7:00、土・日・祝日 午前9:30～午後5:30

2月



☆=子ども映画会 ◎=おはなし会 ■=休館日

●=移動図書館

(読みたい本があったら、リクエストの紙かみに書いて図書館の人にわたしてね♪)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3● 泉野小	4
5	6	7● 光山小	8● 毛呂小	9● 川角小	10	11☆映画会 建国記念の日
12	13	14	15	16● 川角小	17● 泉野小	18
19	20	21	22● 毛呂小	23 天皇誕生日	24 振替休館	25◎ おはなし会
26	27	28●光山小 月末整理日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 行事が変更・中止になる場合があります			



## 子ども映画会 「すみっこぐらし ～とびだす絵本とひみつのコ」

時間・午後2:00～3:10  
場所・2階 しょうかく室  
定員・先着30名

2月11日(土)

いつものきっさてん、  
いつものすみっこ。その  
ちかしつ地下室にかくされた、ふ  
しぎな絵本とは…?  
絵本の世界をめぐる旅  
の、はじまりはじまり。



## おはなし会 ～むかしのおはなし あったとさ～

2月25日(土)

おはなし「おいしいおかゆ」ほか



時間・午後2:00～2:30  
場所・2階 しょうかく室  
定員・先着10名  
対象・3歳～小学生  
(大人の方もどうぞ!)  
※小さなお子様は保護者  
同伴でお願いします。



# せつぶん！！



『せつぶん ワイワイ まめまきの日！』

ますだ ゆうこ／作 たちもと みちこ／絵 文溪堂 行事絵本Eセツ

せつぶんのひ、よわむしタカシのところへ あらわれたのは なんと、オニの子キッチ。タカシはキッチと いっしょに、いじめっこに なってしまった つよしのところへ むかいます！

さむいせつぶんのひでも <sup>こころ</sup>心があたたかくなるお <sup>はなし</sup>話と、せつぶんの <sup>ゆらい</sup>由来や、つくってたのしい&おいしい豆知識つきです。



\*\*\*\*\*



## あたらしい本 読んでみて！

『おばけのしかえし』

うちだ りんたろう ぶん やまもと たかし え いわさきしよてん  
内田 麟太郎／文 山本 孝／絵 岩崎書店 Eオバ



とのさまに おばけたいじを <sup>い</sup>言いつけられたごうけつは、大 <sup>おおにゆうどう</sup>入道やばけねこなどを <sup>どく</sup>たいじしていきます。毒グモもやられてしまったときに <sup>たあ</sup>立ち上がったのは、なんと毒グモの子 <sup>こ</sup>どもでした。

\*\*\*\*\*

『おばけのアッチ ちとキがない！』

かどの えいこ ささき ようこ  
角野 栄子／さく 佐々木 洋子／え ポプラ社 K913.6カド



アッチのレストランは <sup>だいにんぎ</sup>大人気で、おきゃくさんが いっぱいで、大いそがしです。アッチと同じ <sup>おな</sup>やねうらに <sup>す</sup>住んでいる <sup>ねずみ</sup>ねずみの <sup>ちとキ</sup>ちとキは <sup>さびしく</sup>さびしくて、しごとの <sup>じゃま</sup>じゃまをしてしまいました。

アッチに <sup>いえて</sup>しかられて <sup>いえで</sup>家出してしまった <sup>ちとキ</sup>ちとキは、サーカスの <sup>なかま</sup>なかまにならないかと、さそわれますが…！？

\*\*\*\*\*

の <sup>てつどう</sup>乗りのもの <sup>じどうしゃ</sup>鉄道・自動車・飛行機・船

ながね ひろかず かんしゅう しどう しょうがくかん  
長根 広和／監修・指導 小学館 K536.0ノ



の <sup>わたし</sup>乗りものは、私 <sup>ある</sup>たちみんなが <sup>はや</sup>つかっている <sup>とお</sup>ものです。歩くより速く、遠くまで <sup>い</sup>行くことができたり、よりたくさん <sup>ひと</sup>の <sup>もの</sup>人や物 <sup>はこ</sup>を <sup>はこ</sup>運ぶことができます。さらに、<sup>ひと</sup>人の <sup>かわ</sup>代わりに <sup>さぎょう</sup>作業 <sup>しこ</sup>をして <sup>まも</sup>くれたり、事故 <sup>まも</sup>などから <sup>まも</sup>守 <sup>まも</sup>ってくれるものもあります。

そんな <sup>てつどう</sup>乗りものを、<sup>じどうしゃ</sup>鉄道・<sup>ひこうき</sup>自動車・<sup>ふね</sup>飛行機・<sup>わ</sup>船の <sup>すかん</sup>4つに分けて <sup>すかん</sup>しょうかいしている <sup>すかん</sup>図鑑 <sup>すかん</sup>です。

パラパラとみるだけでも、<sup>みりよく</sup>乗りもの <sup>し</sup>の魅力 <sup>し</sup>にハマること <sup>し</sup>まちが <sup>し</sup>いなし。じっくり <sup>よ</sup>読めば、<sup>し</sup>乗りもの <sup>し</sup>について <sup>し</sup>たくさん <sup>し</sup>のことを <sup>し</sup>知 <sup>し</sup>ることができます。